

2023年5月29日

ボランティア活動に携わる学生のみなさん

成蹊大学ボランティア支援センター

所長 竹内 敬子

2023.5.8以降のボランティア活動について

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）（以下「新型コロナウイルス感染症」）に対する政府の方針転換に伴い、2023年5月8日から新型コロナウイルスの取扱いが2類相当から5類へと移りました。これを受け本学では、コロナ禍における行動指針を定めた「成蹊大学活動制限指針 第3版（2021年11月5日より適用）」を撤廃し、5月8日（月）以降の授業・教育活動、対面での課外活動、施設貸出等は通常どおり（制限しない状態）となりました。とはいえこれに伴い新型コロナウイルス感染症は収束したわけではないので、今後も各自で基本的な感染対策を続けることが求められています。

以下では上記の大学の方針を受けて、2023年5月8日以降のボランティア活動および注意点等についてご説明します。

1. ボランティア活動

ボランティア活動についても、大学の方針と同様なら制限なく活動が行えるようになります。ただし、ボランティア活動の特性として、多くの学外の方々と接する機会がありその中には特に高齢者や障がい者など感染リスクの高い方も含まれることが考えられます。

このため、ボランティア活動を行う際には、活動先の指示に従いながらボランティア内容に応じた感染対策にも十分配慮し、状況に応じ自分自身で安全な行動がとれるよう心掛けてください。

2. 新型コロナウイルス感染症にかかる本センター発出文書の廃止

新型コロナウイルス感染症に対するため本センターで発出した以下の5つの文書については、大学の方針に合わせてすべて撤廃することとします。

- ①「新年度に向けた新型コロナウイルス感染症対策下でのボランティア活動について」（2022年3月24日発出）
- ②「感染対策下における活動について」（2022年3月24日発出）
- ③「感染症対策下におけるボランティア募集情報の取扱いについて」（2022年3月24日発出）
- ④「ボランティア支援センター屋内施設を使用した活動に関する今後の取り扱いについて（ボランティア支援センター屋内施設使用に係る新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン）」（2022年4月11日発出）
- ⑤「教室等のキャンパス施設を使用した活動に関する今後の取り扱いについて（教室等のキャンパス施設を使用した活動に係る新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン）」（2022年4月11日発出）

3. 団体内で感染拡大を確認した場合の対応

十分な注意を払ったとしても、残念ながら新型コロナウイルス感染症にかかってしまうことは今後も考えられます。

この場合には、「団体内で感染拡大を確認した場合*」にのみ、ボランティア支援センターに報告し以下の対応をしてください。また、ボランティア支援センターと大学保健室で状況を精査し、感染拡大リスクが高いと判断された場合は、活動を控えていただくようお願いする場合があります。

*ここでいう感染拡大とは、**陽性者を2名確認した場合**とするが、「陽性判明者の間で感染経路に関連がない場合（家庭内感染）」や、「発症日からさかのぼって2日前以降に、他部員と接触のなかった場合」は原則含まない。

(1)陽性判明者が最後に活動に参加した日から5日間程度は、団体内の学生の健康状態を確認し不織布マスクの着用、会食を控えるなどの**感染対策を取るよう団体内に周知**してください。

(2)その後**更に1名以上増えた場合**、下記の情報をボランティア支援センターへ報告し、活動の継続の有無について相談してください。

- ①陽性判明者の人数
- ②陽性判明者の感染経路（団体内でうつしあっているかどうかの確認）
- ③陽性判明者の発症2日前までの活動有無と、活動していた場合にはその日の活動参加者と活動時のマスク着用の有無、部員同士の会食の有無
- ④その他部員の体調不良者の有無

なお、ボランティア支援センターのプログラムおよび相談等を通じて行った個人によるボランティア活動により感染した場合には、ボランティア支援センターへの報告をお願いします。

4. 参考資料

(1)2023年4月27日 重要なお知らせ（大学HP掲載）

[2023年5月8日（月）以降の本学における新型コロナウイルス感染症に関する対応について | 重要なお知らせ | 成蹊大学 \(seikei.ac.jp\)](#)

(2)【2023年5月8日～運用】新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関連した取り扱いの変更について（大学保健室HP掲載）

[大学保健室 | キャンパスライフ | 成蹊大学 \(seikei.ac.jp\)](#)

*「罹患した場合の報告フォーム」（全員必須）および「出席扱いとする手続きが必要な場合」についても、この大学保健室HP上から確認ができます。

以 上